

## 若い仲間たちとともに、19春闘を職場から創造的につくり出そう！

2

### 春闘の3要素について考えてみよう！

#### 1. 世間相場



【連合（全日本労働組合総連合会）】

連合は、19春闘の基本的な考え方についての1つに、賃金の「上げ幅」のみならず賃金水準を追求する闘争の強化と打ち出し、ベア2%程度を基準とし、賃金の「上げ幅」だけでなく、産業ごとに給与の金額を具体的に定めて要求する「賃金水準」方式を加えました。

【自動車】要求額



◆トヨタ  
ベア要求 示さず

定期昇給分や諸手当などを含めて、全組合員平均 12,000 円



HONDA  
SUZUKI



◆日産、ホンダ、スズキ、スバル  
ベア要求 3,000 円

これまで先導役を果たしてきたトヨタがベアの要求額を示さず！



【電機連合】

統一ベア要求 3,000 円



【NTT】

年収2%引き上げ（非正規含む）

#### 2. 会社の支払い能力

【JR東日本 2018年度 第3四半期決算（単体）】

営業収益 1兆5,978億円（うち運輸収入 1兆4,080億円） **7期連続増収！**  
営業利益 3,692億円 経常利益 3,392億円 四半期純利益 2,395億円

単体決算は、増収減益の中、営業収益・運輸収入は7期連続の増収かつ、第3四半期としては過去最高！  
この利益は、職場で汗して働いている組合員が生み出したものです！

3. 労働組合の組織力 18春闘において、多くの仲間の脱退を生み出してしまったことから組織力は「1/3」となってしまった現実に向き合い、若い仲間たちとともに職場から創意工夫した運動をつくり出していくことが大切です！

### 19春闘勝利のために全青年部員で新生JR東労組運動をつくり出そう！